



甲賀市立
信楽中央病院

～地域密着型の病院を目指して～

しがらき

VOL.
36
June, 2025



Contents

- 院長就任のご挨拶…1
- 院長・副院長就任お知らせ
新任医師紹介 …2
- 特集
咳が止まらない?…3

金勝山にて撮影

院長就任のご挨拶

長年院長を務められた中島先生が退官され、院長に就任しました北川貢嗣です。

おりしも、関係各所に手を尽くして頂きましたが常勤医が4名から3名に減るタイミングと重まりました。

医師の数は年々増えているはずですが都会に程近い信楽地域でさえ、救急医療から看取りの医療まで、総合的な診療を提供せねばならない当院では担い手希望が少ないのが現状です。この試練は、残る職員が一丸となった協働をもって乗り越えねばならないと考えます。

信楽地域では通算12年勤務し、自分のこれまでの勤務地では最も長くなりました。

日々の病院の初診外来でも存じ上げない方がどんどん減り、地域の皆様のつながりが体感できてきたと感じるこの頃です。これからも最も身近な医療を提供する医療機関として、そして希望される方には最期まで、同じ地域での人生に伴走することのできる医療機関を目指します。どうぞよろしくお願い申し上げます。



院長 北川 貢嗣

北川院長、今枝副院長 就任のお知らせ

このたび、令和 7 年 4 月 1 日付で、信楽中央病院の新たな病院長に北川貢嗣（きたがわ こうじ）医師が、副院長に今枝 加奈子（いまえだ かなこ）医師が就任いたしましたので、謹んでご報告申し上げます。新体制のもと、これまで以上に地域の健康を支える病院として歩んでまいります。

今後とも、皆さまの変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



総合診療科
院長 北川 貢嗣
（きたがわ こうじ）

内科領域を中心に地域医療に貢献すべく頑張ります。

〈資格、所属学会等〉日本内科学会（総合内科専門医）
総合診療専門医、指導医（日本専門医機構）、
日本プライマリ・ケア連合学会（認定医、指導医）、
日本環境感染学会・日本医師会認定産業医、
インфекションコントロールドクター（ICD）、認知症サポート医、
臨床指導医養成講習受講済



総合診療科
副院長 今枝 加奈子
（いまえだ かなこ）

患者様の気持ちにより添う医療を心がけます。

〈資格、所属学会等〉日本内科学会（総合内科専門医）
日本消化器病学会、日本プライマリ・ケア連合学会、認知症サポート医、日本
医師会認定産業医
〈関心領域〉地域医療、内科(主に消化器内科)、在宅医療、摂食嚥下、
サルコペニア・フレイル

新任医師紹介

このたび、信楽中央病院に新たに畑田 奈津実（はただ なつみ）医師が赴任されました。地域の皆さまにより良い医療を提供できるよう、体制をさらに強化してまいります。



総合診療科
はただ なつみ
畑田 奈津実

資格、所属学会等：
総合診療内科専攻医、日本プライマリ・ケア連合学会、
認知症サポート医

はじめまして。この度、総合診療科医師として新たに信楽中央病院に赴任することになりました畑田奈津実と申します。

出身は滋賀県大津市です。

栃木にある自治医科大学を卒業後、滋賀県にもどり、これまで大津赤十字病院と長浜市立湖北病院で診療経験を重ねてまいりました。生まれ育った滋賀県内で地域医療に従事し、地域の皆様の健康を守ることが自身の使命であると思っています。

信楽の地域の皆様が安心して医療を受けられるよう、日々の診療に全力を尽くす所存です。

未熟な点も多いかと思いますが、地域の皆様から多くを学びながら、一生懸命に取り組んでいきたいと思っています。何卒よろしくお願い申し上げます。



「せきが止まらない？」百日咳かも！

子どもを中心に感染し激しいせきが続く「百日せき」の流行が続いており、全国の医療機関から報告された患者数が増加しています。百日咳は小児だけでなく大人にも広がる呼吸器感染症で、強い咳が長期間続きやすいという特徴があります。大人の百日咳は一般的な風邪や気管支炎と間違えられやすく、気づかないうちに周囲へ感染を広げる恐れがあります。



百日咳ってどんな病気？

百日咳は、細菌によって引き起こされる感染症です。その名のとおり、咳の症状が長く続くことが特徴で、子どもから大人まで誰でもかかる可能性があります。

かつては子どもの感染症というイメージが強かったものの、近年では大人の百日咳も増えているという状況があります。百日咳は、予防接種で感染を防ぐことができますが、予防接種は子どもの頃に行うため、大人になると効果が弱まります。大人は自覚症状がはっきりしないまま感染を広げてしまう可能性があるため注意が必要です。

感染してから症状が出るまでの潜伏期間は、おおよそ 7～10 日間です。その後、以下のように段階的に症状が変化していきます。



基礎疾患を持つ方、乳児は特に注意

1. 症状の経過

① カタル期（感染後 約 1～2 週間）

軽い咳、くしゃみ、鼻水など風邪のような症状が現れます。この時期が最も感染力が強いです。

この時期は百日咳とは気づかれにくいため感染が広がりやすいため注意が必要です。

② 痙咳期（感染後 約 2～6 週間）

激しい咳の発作が繰り返されます。（数回連続して咳が出る→息を吸うとき「ヒュー」と音が鳴る）特徴：夜間にひどくなる・咳の後に吐くことがあります。

③ 回復期（感染後 約 6～10 週間以降）

咳は少しずつ改善しますが、しばらくは残ることがあります。



2. 予防のポイントと注意点

- 予防接種を受けると、百日咳にかかるリスクを減らせます。予防接種は、生後3ヶ月から接種可能となっています。
- 咳が続くときはマスクを着用し、人混みを避けましょう。
- 体調不良時は外出を控え、早めに医療機関を受診しましょう。
- 手洗い・うがいも効果的です。



百日咳は感染力が強く、発症初期ほど周囲への感染リスクが高いため、早期対応が重要です。

「ただの咳」と思わず、咳が2週間以上続いた場合は早めに受診をしてください。特に小さなお子さんや高齢の方がいる家庭では、家族全体で予防に努めましょう。

外来診療表(2025年6月以降)

※①～⑤は各月の第1週～第5週を表します。
(例: ①; 第1週、②; 第2週…⑤; 第5週)

担当医師							
診療科・曜日			月	火	水	木	金
午前	総合診療外来 (内科・外科・ リハビリテーシ ョン科)	初診	①③/田丸 ②④⑤/北川	①③⑤/北川 ②④/今枝	①③⑤/今枝 ②④/大町	畑田	①③⑤/畑田 ②④/寺田
		再診 (予約)	①③/北川	②④/北川	②/北川	北川	北川
			今枝	畑田	畑田	今枝	今枝
			畑田	—	—	—	—
午後	総合診療外来 (内科・外科・ 小児科)	初診	①③/田丸 ②④/今枝 ⑤/畑田	北川	畑田	①③⑤/北川 ②④/今枝	①③⑤/今枝 ②④/北川
		再診 (予約)	②⑤/北川	—	—	—	①③/北川 ②④/今枝

※初診は、6月から第1・3月曜日「田丸 大 医師」、第2・4水曜日(午前)「大町 玲雄 医師」、第2・4金曜日(午前)「寺田 好孝 医師」が担当します。

受付時間・診療時間			休診日
診療科	受付時間	診療時間(受付患者終了時まで)	土曜日 日曜日 祝日・8/15 年末年始
総合診療 (内科・外科・小児科)	8:00～11:30	9:00～	
	13:30～16:00	14:00～	
リハビリテーション科	8:00～11:30	9:00～	

出張診療			
診療所名	診療日	受付時間	診療時間(受付患者終了時まで)
多羅尾 出張診療所	第1・第3金曜日	14時～15時	14時30分～
朝宮 出張診療所	第2水曜日	14時～15時	14時30分～
田代 出張診療所	第3水曜日	14時～15時	14時30分～

Information

2025年度健康塾のお知らせ

2025年度健康塾のご案内です。

医師、栄養士、理学療法士などの多職種が健康に役に立つお話をお届けします。

講話の後は、健康ストレッチで心も体もリフレッシュしましょう！

【開催日時】5月22日(木)、9月25日(木)、2026年3月12日(木)

14時～15時30分

【場 所】信楽中央病院 待合室 ※参加は無料です。お申し込みの際は下記までご連絡ください。

【お問合せ】TEL: 0748-82-0249(代表)



詳しくはこちら

